



西小だより

学校 Web サイト：上尾市 西小 [検索](#)

令和5年度 学校だより NO.10
令和6年1月31日
上尾市立西小学校
発行責任者 校長 石塚 昌夫



子供たちのあいさつ運動

2月 寒いけれど もうすぐ春！

校長 石塚昌夫

- ◆ 新しい年が明けたばかりと思いきや、もう明日から、2月となります。週末の3日は節分、4日は立春です。暦の上では、春が始まる日ですが、2月の別名、如月は、衣を更に着る（衣更着＝きさらぎ）季節とも言われるとおり、暖冬とは言え厳しい寒さは、むしろこれからが本番であろうと推察されます。年中無休で流行するようになってきたインフルエンザや新型コロナウイルス感染症等の波に吞まれることなく、厳寒の2月を乗り切り、卒業進級・進学を迎えていきたいものです。特に登校時に各所において、旗振り当番を務めていた

だいている保護者の皆様、登下校時に子供たちの見守り活動や引率に、ボランティアでご尽力を賜っております地域の皆様方には、心から感謝を申し上げ、敬意を表しますとともに、時節柄、健康にはくれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。

- ◆ さて、先週26日は、学校公開を開催したところ、平日にもかかわらず、多くの皆様にご来校いただきました。授業参観のほか、書きぞめ作品の鑑賞、性に関する教育講演会への参会等、ありがとうございました。子供たちに紹介した、大リーグで活躍する大谷翔平選手から、全国の小学校へ届けられた3つのグローブも、受付にてご覧いただけましたので、今後は活用できるようにしていきたいと考えています。また、埼玉医科大学の助教で産婦人科医師の高橋幸子先生を講師に招聘し、6年生と保護者で拝聴した演題「大切な命のつながり」のお話は、命の安全教育の趣旨に迫り、学校と家庭が、共通認識をもって連携を図るためにも有意義な時間となりました。現在、本校では、子供たちが、性暴力の加害者被害者、傍観者にならないよう、健康教育や特別活動を担当する職員が中心となり、命の安全教育を推進するため、教材や指導計画の整備に取り組んでいます。命の安全教育とは、生命の尊さを学び、性暴力の根底にある誤った認識や行動、また性暴力が及ぼす影響などを正しく理解した上で、生命を大切に考える考えや、自分や相手、一人一人を尊重する態度などを発達段階に応じた身に付けることを目指すものです。まず、科学的な正しい知識をもつことが、自分や他人を大切に、人権を守ることに繋がります。小中学校では、理科や保健体育で、受精や妊娠を取り扱いますが、学習指導要領で、受精に至る過程は取り扱わないものとする等の規定があるところから、性に関する指導は行っても、十分な性教育は受けられないまま、インターネットなどから、ゆがんだ情報を取り込んでしまう危険にさらされているのが現状です。そこで、PTAの後押しをいただきながら、外部講師の先生のお力添えを賜り、本講演会の企画が実現したしだいです。
- ◆ 話は変わりますが、子供たちは、1日の多くの時間を学校で過ごして育っています。したがって、学校は安全・安心で、子供の発達の状況に応じて、質の高い教育を行っていかねばならないと常々考えています。そのために、家庭や地域もさまざまな場面で学校をサポートしてくださっています。また、家庭・地域がそれぞれ果たさなければならない教育の役割にも取り組んでいただいているところでもあります。とりわけ、子供が学校で学ぶべきことを学ぶ前に、まず必要なことは、自立できる基本的な生活習慣であり、規範意識や忍耐力、他者と関わる力です。これは、家庭での躾を土台にして学校・家庭・地域が連携して取り組む必要があります。子供は親のまねで、あるいは親の叱る言葉やほめる言葉によって、しなければいけない、してはいけない、我慢しなければいけないなどの規律や習慣を身に付けていきます。あいさつをする、話を最後まで聞く、丁寧な言葉遣い、親切にする、整理整頓する、自転車に安全に乗る等々、公序良俗に反することはしないことを含め、やはり率先垂範が大事です。大人として、親として、教師として、たゆまぬ努力を心がけていきたいものです。それが、大人であり親であり先生ということです。理屈抜きで「ならぬものはならぬ」と教え導くには、私たちの振舞を当たり前前のレベルにまで高める必要があります。冬は必ず春となるように、常に希望をもち、たゆまぬ努力を続けていきたいと思っています。2学期から週3日、登校した計画委員や代表委員などの子供たちが、校門であいさつ運動に立っています。児童会の活動として、子供たちが自主的に決めたことだということで、3学期も継続してくれていることを嬉しく思っており、あいさつのシャワーが波及し、いつかは効果をあげることを期待しながら、見守っているところです。
- ◆ 今年の2月は、原則4年に一度のうるう年のため、1日長く29日となります。うるう年と言えば、偶然ではありますが、オリンピックイヤーでもあります。東京オリンピックが延期されての開催であったせいか、パリオリンピックは、あつという間にやってきた感がありますが、うるう年の大きなイベントでもあります。2月も、お世話になります。

お知らせ

○新通学班一斉下校について

日頃から、登下校の見守りへのご協力を賜り、ありがとうございます。また、12月から実施しております4年生以上での個人下校につきましても、ご理解とご協力をいただきまして、重ねてお礼を申し上げます。

さて、2月21日（水）5校時に、新通学班指導を行います。ここで、新班長、新副班長に交代となり、翌日から新しい班での登校となりますので、引き続き見守りをお願いします。

※ 2月21日（水）の下校開始予定時刻は、午後2時20分となります。（雨天決行）

1月の教育活動

○上尾市いじめ防止サミット

12月26日（火）に、富士見小学校で行われた、「上尾市いじめ防止サミット」に、6年生児童1名が西小学校の代表として参加しました。当日は、西中学校区の小・中学校の代表と、いじめ未然防止に向けて話し合いました。



○書きぞめ競書会

1月11日（木）、12日（金）に3年生以上で書きぞめ競書会を行いました。体育館で学年ごとの実施です。児童は、今までの練習の成果を発揮しようと、真剣に取り組み、作品を仕上げました。

また、学校公開日には、たくさんの保護者の皆様に書きぞめ展を参観していただき、ありがとうございました。



○ジョイタイム

1月11日（木）に、5年生がランチルームにてジョイタイムに参加しました。ジョイタイムは、2～3人のグループになり、オンラインで上尾市が契約しているALT派遣会社のALT13名と英語での交流を行う企画で、今回初めての実施となります。

はじめは、緊張していましたが、慣れてくると、英語でのコミュニケーションを楽しんでいました。



○読書福袋

「自分の好きなお薦めの本を、西小のみんなにも読んでほしい。」との思いから、図書委員が読書福袋をつくってくれました。

どんな本が入っているか、わくわくしながら選ぶことができ、新しいジャンルの本と出会うことができます。



○学校給食週間

1月24日（水）から30日（火）は、西小の学校給食週間でした。1月の生活目標「マナーを守って楽しく食べよう」を振り返るとともに、いつも給食を作ってくれている調理員さんに感謝を伝えるお手紙を書き、給食委員が代表で手紙を手渡しました。

1月24日（水）の給食は、北海道森町から提供いただいた「ほたて」を使った「ほたてクリームシチュー」でした。

